



## 情文センターFAX・メール通信



#このコーナーは職員が交替で日頃の思いをつぶやきます#

先月20日、大阪高等裁判所で画期的な判断が下されました。交通事故で亡くなった聴覚障害児童の「逸失利益いっしつりえき（もし亡くなっていなければ得られたはずの利益）」をめぐる裁判です。1審の大阪地方裁判所は障害がない人の85パーセントと算定しましたが、遺族はこれを障害のない人と同じ基準で算定することを求めて控訴していました。裁判では「健常者と同じ条件で働くことが十分可能だった」として減額せずに算定すると判断したのです。これまでずっと社会の中で低い位置にあまじてきた聞こえない人たちが、やっと平等な存在として認められたという、雲に覆われていた空が青く晴れ渡ったような気持ちになりました。これは障害者全体にも大きな意味を持つ判決だと思います。背景には、IT技術の進歩や社会の仕組み、人々の意識の変化などいろいろなことがあるでしょう。私が手話に出会った頃は、FAXが主な連絡手段でしたが、ポケベル、携帯、スマホやタブレットなど通信手段だけでも大きな変化があり、それと共にもう者ができることがどんどん広がっていきました。環境さえ整えば、聞こえなくても力を発揮することができるのだと、ようやく社会が認めたこととなります。今回の判決で心に響いた言葉がありました。

「ささやかな合理的配慮」があれば障害者にとっての壁は取り除くことができる（傍点筆者）。

皆さんは、今回の判決に何を感じたでしょうか。

Minaco

★当センターの行事はすべて参加無料ですが、お申込みが必要です。申込・問合せは下記連絡先へ

## \*手話サロン\*

日時:2/13(木)13:30~15:00

会場:当センター 地下研修室

手話で気軽におしゃべりしましょう。

聞こえない家族がいる聴者は参加できます。



## \*やさしいヨガ\*

日時:2/27(木)13:30~15:00

会場:当センター 地下研修室

定員:10名 ※定員に達し次第締切り

講師:Hiroko先生(手話通訳あり)

深い呼吸と共に、自分のペースでゆったりと身体を動かしましょう。



## \*日本語字幕付き映画上映会\*

日時:2/20(木)13:30~15:30

会場:当センター 地下研修室

『息子』1991年121分

難聴の女性と出会い将来に希望を見出した息子とその父の絆、本当の幸せは何かと問いかける名作。

出演:三國連太郎、永瀬正敏、和久井映見

デフリンピック応援イベント(3/16開催)の受付は2月半ばから開始します。詳細はホームページに掲載する予定です。

情文センターだより(動画版)毎月更新しています！  
右のQRコードからご覧ください。



## \*聞こえの相談会\*

☆2月の相談会の予約は締切りました。  
キャンセル待ちのみお受けいたします。

日程:2/22(土)(月1回開催)

時間:①10:00 ②11:00 ③13:00 ④14:00 ⑤15:00

会場:当センター ※補聴器の販売はありません

~\*~\*聞こえの相談会とは\*~\*~

聞こえの相談会は、月に1回開催しており、1回50分程度で、聴力測定と相談を行います。聞こえの専門家である言語聴覚士が聞こえや補聴器についてお困りのことをお伺いし、生活での不安を軽くするお手伝いをいたします。これまで多くの方のお悩みに寄り添ってきました。来年度も継続して実施しますので、是非お気軽にご利用ください。



社会状況によっては変更となる場合があります。行事に参加する時は、感染防止にご協力をお願いします。

(社福)聴力障害者情報文化センター聴覚障害者情報提供施設 〒153-0053 東京都目黒区五本木1-8-3

TEL:03-6833-5004 FAX:03-6833-5005

Eメール soudan@jyoubun-center.or.jp ウェブサイト https://www.jyoubun-center.or.jp/

【開館】火・水・木・土曜日10時~17時 金曜日は19時まで【休館】日・月曜日・祝日・年末年始

★FAX・メール通信の配信停止、配信方法の変更などありましたらお知らせください★